

事業所名

いっばい

支援プログラム

作成日

2026 年 4 月 1 日

法人（事業所）理念	ご利用者本人及びご家族の方が、安心して時間を過ごすことが出来るスペースであって欲しい。そんな理念のもと、安全にのびのびと活動出来ることを目指し、環境整備や人員に配置に配慮しています。また将来に目を向けて他者との関わり方コミュニケーションや社会的ルールの習得にも力を注いでいます。尚、日頃より保護者の方との連携を密にして同じ方向を向いてのご支援に取り組んでいます。			
支援方針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 他者と関わりとコミュニケーション・・・自分の意思を伝えることが出来る、嫌なことは嫌と伝達できるように支援します。 2. 自己決定・・・やりたい事や活動、おやつ選択など自分で決めて児童が自ら発信出来るような環境作りを行います。 3. 社会的ルールの取得・・・安全に生活するを目的に交通ルールや社会的マナー等に触れる機会を作っていきます。 			
営業時間	平日 学校休業日 10 00 16 00 学校開校日 10 時 00 分から 18 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容				
本人 支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握(来所時、利用中の様子など) ・食育を兼ね自給自足の食事及び行事食の提供(畑で育てた作物を使っての食事やおやつ提供や行事に即した食事を通し日本の伝統に触れる) ・生活習慣の取得(個人の出来ていないことを把握し生活ルーティンの中で習得できる活動の提供をする) 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の運動機能の維持及び向上(機能向上を目指した運動プログラムを提供する) ・転倒しにくい体づくり(バランスを意識した活動により、転倒怪我などしにくい体づくりの環境を提供する) ・四季を通し自主農園で収穫活動に参加(土とふれあい収穫を楽しむ機会を提供する) 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・数字や物の大小、重さなど個々の感覚や知覚で理解出来る(五感を使えるプログラムを取り入れる) ・視覚や聴覚など得意分野の特性を生かし物事の判断や理解に繋げる(必要な情報を入力し認知機能の発達を促す活動や環境整備をする) 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・困りごとを他者に伝える(困ったときに解決が出来る能力を獲得できるように支援する) ・コミュニケーション能力を高める(思いを伝える訓練を取り入れた活動の提供をする) 		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動への参加(複数人での活動の機会を作る) ・施設外での活動への参加(外出や外食などを含め施設外の人と関わる活動を提供する) ・社会資源の活用(近隣の保育園との交流の機会の提供) 		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に関する情報の共有 ・子育てや学校との関係上の課題の相談助言 ・個人面談の実行 ・相談支援事業所との連携(モニタリング、支援会議) 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・併用利用の場合は利用日数の確認や調整 ・学校との情報や支援方針の共有 ・進学進級に向けた支援 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所の担当者との連携や情報共有 ・地域や学校のイベントの参加 ・必要に応じ地域のカンファレンスへの出席 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・外部、内部研修に参加(振り返り研修含む) ・職員会議の施行 ・支援内容の情報共有や意見交換のための会議 	
主な行事等	放課後 行事食を取り入れたおやつ提供 学休日 外出、外食の体験 「いっばい」食堂 畑活動(収穫や収穫物の提供) など			